

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	インテリアコーディネート実習1		
科目基礎情報						
開設学科	インテリアデザイン科	コース名	全コース	開設期 前期		
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数 60時間		
単位数	2単位			授業形態 実習		
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。					
担当教員情報						
担当教員	角田光代	実務経験の有無・職種	有・インテリアコーディネーター			
学習目的						
この科目は実際に課題制作を通して表現特性について学びます。課題の趣旨を理解し、調査、設定、空間構成を行い、各図面およびマテリアルボードを作成し、相手に伝わるプレゼンテーション力を身につける。また、商品知識やコーディネート技術を習得する。						
到達目標						
<ul style="list-style-type: none"> 課題条件をもとに、テーマを設定しコンセプトを立てられる。 他者にイメージがしやすい図面の作図ができる。 インテリアエレメント、マテリアルの選定ができる。 マテリアルボードの制作ができ、他者に意図を伝えられる表現方法の幅を広げる。 						
教育方法等						
授業概要	この授業では、1年次で取得した基礎的な空間デザイン・コーディネートの知識を基にし、応用的な課題により提案力を向上させる授業を想定している。実際に展示会、インテリアショップ・ショールームへ足を運び、情報を収集して取組みます。「住むことをデザインする」をテーマに、新しい暮らしの提案になることを望む。					
注意点	授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する			
	課題完成度	40%	提出課題完成度を総合的に評価する			
	リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画（1回～15回）						
回	授業内容	各回の到達目標				
1回	プランニング	課題発表：クライアントプロフィール作成、イメージコレージュ、家具・建具の選定（サイズ・画像）				
2回	図面作成	平面計画（空間構成と家具レイアウト）、壁面のイメージも同時に考える				
3回	図面作成	断面・展開図（吹き抜けの工夫、壁面のデザインがわかるように）床・壁・天井の素材選定				
4回	マテリアル、エレメントの選定	製品・用材の調査（資料、サンプル収集）ファブリック選定（スタイル・画像）				
5回	マテリアル、エレメントの選定	サンプル依頼確定 全図面、完成させておく				
6回	模型制作	・壁・床・天井の表現 模型は1/30である。詳細につくりこむこと				
7回	模型制作	・壁・床・天井の表現 模型は1/31である。詳細につくりこむこと				
8回	模型制作	・家具、照明の表現				
9回	模型制作	・家具、照明の表現				
10回	模型制作	・雑貨などのインテリアオーナメントもつくりこむ				
11回	その他表現技法／マテリアルボード	マテリアルボード 作成（サンプルレイアウト）				
12回	その他表現技法／着彩	図面着彩				
13回	その他表現技法／着彩、模型撮影	図面着彩 模型撮影				
14回	プレゼンテーション	プレゼンボードの作成				
15回	講評	発表会				